

年を取り、命のともしびが燃え尽きようとして、王のために必要な「ネジキ草」。まじない師が薬草を見つけて、もどつてくると、王の命をつなぐために、動物たちは物語を語り続ける。

J 949 土 『ネジキ草と蜘蛛の城』
パウル・ビール／作 野坂悦子／訳
村上勉／画 福音館書店 2012



ほん
【本のつくりかた】

——— き 切る
- - - - - やま お 山折り
..... たにお 谷折り

このとおりに折ると
なんと！びっくりほんになるよ！！

★発行★

かまくらしちゅうおうとしょかん
鎌倉市中央図書館 0467 (25) 2611
2013年7月

★なつやすみの きゅうかんび★

7月29日(月ようび)
8月3日(土ようび)

妹・乙葉は5年生。姉・桐子は女庭師。二人はおばあちゃんと呼んでいる。空師をしていゑるお姉ちゃんやの彼氏にあって木に登ってみたらし落っこちた！
そんな中、学校で『いよちの授業』が始まり、おばあちゃんやが「ワールド」にこもりだしてまい…。二人の姉妹の物語。

J 913 や 『空へのぼる』
八東澄子／著 講談社 2012



☆★☆☆☆☆
なつやすみに
おすすめのほん
☆☆☆☆☆☆

2013
こうかくねんむ
高学年向け



押入れの奥にもぐりこんだ先で出会った子どもはだあれ？迷子になった見知らぬまちでおこつてくれた人はもしかして…？少し前に戻れるワスレット。でも、使えなくなる…。
むこうかわりきの切符を手に入れたら、あなたはどこへ、そして誰と会いたいですか？

J 913 コ 『むこうかわりきの切符』
小浜ユリ／作 岩清水さやか／絵
ポプラ社 2011



J 451 『空と天気のおしぎ109 お天気キャスター森田さんが答える気象のなぜ』
森田正光／著 八板康磨／写真
偕成社 2013

空ってどうして青いの？雲の上って歩けるの？
風はどこから吹いてくるの？
いつも、おしぎにおもっている疑問が、この本を読むとわかります。どこから読んでも、写真をじっくり見てもいいですよ。
空と天気の世界を楽しんでください。

生命の宝庫、熱帯雨林。虫を食べる植物たち、かかれんぼ名人の虫たちに、多くの種類の生き物たち。細かい網目が重なるように、様々な生き物たちが開けながら生きていく場所。
その複雑さと豊かさを目の当たりにできる一冊です。

J 653 『熱帯雨林のコレクション』
横塚眞己人／写真・文
ワレール館 2012



J 538 『月へ アポロ11号のはるかなる旅』
ブライアン・フロッカ／作・絵
日暮雅通／訳 偕成社 2012

1969年、3人の宇宙飛行士をのせたロケットは、それまでだれも行ったことのない場所、月へ向けて飛び立った。だんだんと月へ近づいていく宇宙の旅、はじめて月におりた瞬間。
まるで宇宙飛行士になったみたいに、月旅行を楽しめる本。